

広報

いかに

2022年

6

No.366



My Melody
伊賀市応援キャラクター

特集

伊賀鉄道伊賀線の活性化をめざして ～公有民営化から5年～

掲載している催しは新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期する場合があります。
詳しくは、各問い合わせ先にご確認ください。

今月の表紙は余野公園の様子。

今月の納税

●納期限 6月30日(木)

納期限内に納めましょう
市県民税(1期)

伊賀鉄道伊賀線の活性化をめざして

「公有民営化から5年」

伊賀鉄道伊賀線は、平成29年4月から市が線路や駅舎などの鉄道施設や車両を保有し、列車の運行や改札業務などを伊賀鉄道(株)が担う「公有民営方式」で運行しています。

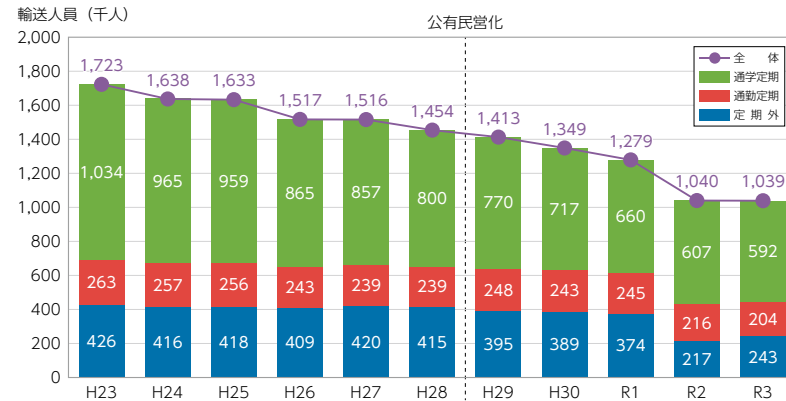
公有民営化から5年が経ち、これまでの利用状況や利用促進のための取り組みを振り返りながら、これからの伊賀線活性化のための取り組みを紹介します。



◆利用状況

少子高齢化や自動車の普及により伊賀線の輸送人員は減少傾向にあります。特に、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度以降は令和元年度に比べて利用者が年間約20万人減少しています。

平成23年度から令和3年度までの輸送人員のグラフ



利用者の内訳をみると、通学利用が半数以上を占め、市内外に通う学生には欠かせない移動手段となっています。

◆これまでの5年間

市と伊賀鉄道(株)は安全な輸送を第一に、利便性や安全性の向上のための取り組みを10年間の計画*に基づき進めています。

また、市では、通学利用者を支援するため令和2年度より通学定期券利用者を対象に定期券購入費の一部助成を行っています。

* 鉄道事業再構築実施計画のこと。公有民営化にあたり、市と伊賀鉄道(株)が策定した10年間の事業計画

5年間(平成29年～令和3年)の主な取り組みと出来事

- 新駅「四十九駅」の開業
- パーク＆ライド駐車場の整備(市部駅、丸山駅、比土駅)
- 車内のフリーWi-Fiサービスの導入
- 車内の抗菌・抗ウイルス加工の実施
- 伊賀鉄道の通学定期券購入費の助成
- 上野市駅に「忍者市駅」の愛称を付ける
- 「上野市駅舎」など4カ所の構造物が国登録有形文化財に登録

◆これからの5年間

これからも市民の皆さんに必要とされ、愛される鉄道であるために市と伊賀鉄道(株)はさまざまな取り組みを進めていきます。

「増収のための取り組みの継続」

伊賀鉄道(株)では、オリジナルグッズの販売やさまざまな広告掲出を行い、収益増加の取り組みを積極的に行っています。

また、地域のイベントや季節に合わせたイベント列車の運行、食や文化など地域の魅力に触れることができるイベントなども開催しています。

「ICカードシステムの導入」

今年度から近鉄大阪線やJR関西本線との乗り換えを便利にし、キャッシュレス化の推進などを図るため、交通系ICカードによる決済システムの導入を2カ年計画で進めます。



「高校生を対象としたモビリティマネジメント*の実施」

伊賀線の利用促進に向け、活動を通して高校生との関わりを強化していきます。



現在、伊賀白鳳高校工芸部の皆さんに茅町駅待合室に設置する木製ベンチの制作に取り組んでいただいています。

* 過度に自動車に頼る生活から公共交通などさまざまな交通手段を「かしこく」使う生活への自発的な転換を促す取り組み

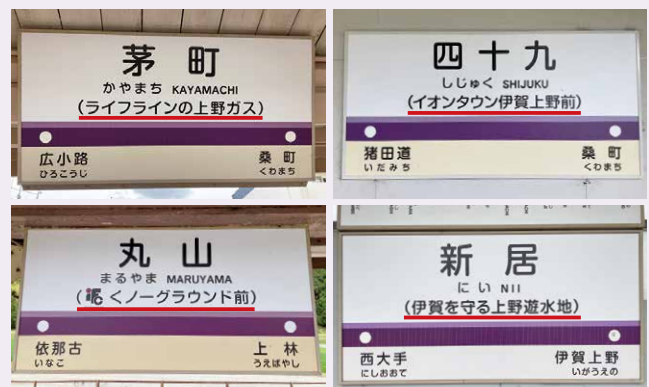
「コロナ後を見据えた外国人旅行者の呼び込み強化」

コロナ禍により減少したインバウンド需要の回復を見据え、プロモーションの強化・案内表示などの多言語化を進めます。



◆駅のネーミングライツ(副駅名広告)

沿線企業などの知名度向上やイメージアップを図ることのできる副駅名広告を販売しています。6月1日現在、4駅に副駅名がついています。



ネーミングライツ(茅町駅、四十九駅、丸山駅、新居駅)

◆まくら木オーナー制度

令和元年度から寄附を募り、返礼として線路のまくら木に寄附者の名入りプレートを取り付ける取り組みを実施しています。令和4年度は251口、2,358,000円の寄附をいただきました。



まくら木オーナー制度(令和4年度は3グレードのプレートを提供)

◆いがてつマルシェ

忍者市(上野市)駅のホームに車両をとめ置き、車両やホームで、グッズや地場産品などを販売したり、運転体験をしたりと鉄道の魅力満載のイベントです。

【問い合わせ】
○ 交通政策課
TEL 22・9663
FAX 22・9694
E koutsuu@city.iga.lg.jp
○ 伊賀鉄道(株)
TEL 21・0863



困りごとや不安を抱えていませんか 生活にお困りの方の相談窓口

【問い合わせ】 生活支援課 ☎ 22-9650 FAX 22-9661 ✉ shien@city.iga.lg.jp



長引くコロナ禍の影響で、生活にお困りの人が増えています。またコロナ禍以前から、社会的に孤立し生活に不安を抱えている人もいます。市では、生活にお困りの方の相談窓口を設置しています。昨年度は1年間で568件の相談がありました。

コロナ禍の影響の有無にかかわらず、収入が減ってしまったなどの経済的な問題はもちろん、「ひきこもり」など社会的孤立で困っている場合など、幅広い相談に応じます。

こんな困りごとはありませんか

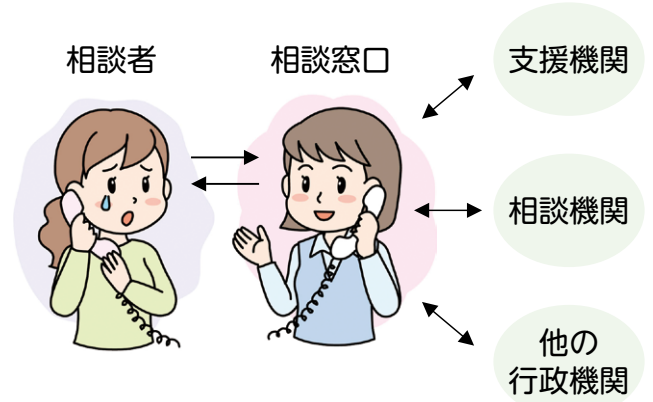
- 収入が減ってしまい、生活に困っている。
- 家賃が支払えず、家やアパートに住み続けられるか不安。
- 公共料金、借金の返済、クレジットカードの支払いで困っている。
- 支出が多く、家計のやりくりがうまくいかない。
- 仕事をしていない期間が長くなり、働くことに不安がある。
- 仕事探しがうまくいかない。
- 家族や身近な人にひきこもり状態の人がいる。
- 育児や家族の介護の負担が重い。
- 困りごとを相談できる相手がいない。 など

まずはご相談ください

一人で抱え込まずに、まずは電話でご相談ください。（ファックスまたはメールでも相談できます。）

相談者の困りごとや不安をしっかりお聞きし、一緒に考え、ほかの支援機関や相談機関とも連携して、解決に向けた支援を行います。

相談は無料で、秘密、個人情報厳守します。生活にお困りの人はもちろん、その家族の人もお気軽にご相談ください。



相談窓口はこちら



ひきこもりに関する相談窓口

ひきこもりサポート nest^{ネスト}
(伊賀市社会福祉協議会)
☎ 090-3483-2584 FAX 21-8123
✉ nest@hanzou.or.jp
フリースペースの開設は毎週水・金曜日
(祝日、年末年始など除く)
※フリースペースの利用については事前にご相談ください。
※新型コロナウイルス感染症の影響により開設日時が変更になることがあります。

新型コロナウイルス感染症情報

新型コロナウイルスに関するお知らせ

新型コロナワクチン追加接種（4回目接種）

国から新型コロナワクチンの4回目接種の方針が示されました。4回目接種は、新型コロナウイルスに感染した場合の重症化予防を目的に実施されます。

【接種対象者】

新型コロナワクチンを3回接種完了から5カ月を経過した人で、次の条件に当てはまる人

- 60歳以上の人
- 18歳以上60歳未満で基礎疾患がある人、その他重症化リスクが高いと医師が認めた人

【基礎疾患の範囲】

- 次の病気や状態の人で、通院や入院をしている人
 - 慢性の呼吸器の病気
 - 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
 - 慢性の腎臓病
 - 慢性の肝臓病（肝硬変など）
 - インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
 - 血液の病気（鉄欠乏症貧血を除く。）
 - 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
 - ステロイドなど免疫の機能を低下させる治療を受けている。
 - 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
 - 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障がいなど）
 - 染色体異常
 - 重症心身障がい（重度の肢体不自由と重度の知的障がいとが重複した状態）

障がいと重複した状態)

- 睡眠時無呼吸症候群
 - 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を保持している、または、自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障がい（療育手帳を所持している場合）
- 基準（BMI30以上）を満たす肥満の人
※ BMI30の目安：身長170cmで体重87kg、身長160cmで体重約77kg

【使用ワクチン】

ファイザー社製またはモデルナ社製ワクチン

【接種券の発送】

- 60歳以上の人
3回目の接種から5カ月を経過した時点で、順次接種券を郵送します。
- 18歳以上の基礎疾患がある人
接種を希望する人による事前申請で接種券を発行します。

【申請方法】 市コールセンターと市ホームページの接種券発行申請フォームにより申請を受け付けます。

最新の4回目接種の情報は、市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 ワクチン接種推進課

☎ 41-1550 FAX 22-9694

✉ wakuchin@city.iga.lg.jp



発行申請
フォーム

新型コロナワクチン接種証明書（デジタル証明書）



マイナンバーカードを持っている人は、接種した記録をデジタル証明書で発行できます。証明書は、海外用・日本国内用の2種類があり、接種情報が接種記録システム（VRS）へ登録された時点で発行できます。

ただし、アプリで発行された接種証明書は自動で更新がされません。証明書発行後に追加接種した場合は、再度アプリで接種証明を再取得してください。

日本国内での利用については、これまで通り紙の接種済証や接種記録書も利用できます。

アプリなどの詳しい情報は、デジタル庁ウェブサイトをご覧ください。



【ワクチン接種に関する問い合わせ】

- 伊賀市新型コロナワクチン専用コールセンター（月～土曜日、午前8時30分～午後5時）
☎ 0120-849-064
- 外国語での問い合わせ（月・水・土曜日、午前8時30分～午後5時）
 - ・ポルトガル語 ☎ 0120-257-863
 - ・スペイン語 ☎ 0120-257-864
- 耳が不自由な人の問い合わせファックス
FAX 0595-22-9694

市ホームページ

「新型コロナワクチン接種について」
<https://www.city.iga.lg.jp/0000008720.html>



がん検(健)診などのお知らせ



感染予防対策のため、次の点についてご理解とご協力をお願いします。

- 検診会場では必ずマスクを着用してください。
- 検診日当日、体調に不安（微熱が続く、風邪症状など）のある人は、受診はお控えください。
- 受診時の混雑を避けるため、検診に関する書類を事前に送付します。

集団がん検診(前期分)

6月8日(水)から順次受付を開始します。検診日により申込開始日が異なります。申込開始日をご確認の上、お申し込みください。

申込開始日	検診日時		検診場所	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮がん	乳がん マンモグラフィ
6月8日(水)	7月3日(日)	9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●
	7月9日(土)	9:00～11:30	いがまち保健福祉センター	●	●		●	●
	7月10日(日)	9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●
6月16日(木)	7月31日(日)	9:00～11:30	青山福祉センター	●	●		●	●
7月6日(水)	8月21日(日)	9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●		●	●
	9月4日(日)	9:00～11:30	大山田福祉センター	●	●	●	●	●
	9月6日(火)	9:00～11:30	いがまち保健福祉センター	●	●		●	●
7月12日(火)	10月1日(土)	9:00～11:30	阿山支所	●	●		●	●
	10月2日(日)	9:00～11:30	島ヶ原支所	●	●	●	●	●

がん検診＋若年者健診・国民健康保険特定健診実施日（がん検診のみの申込可）

★若年者健診と同時にがん検診を受診できる絶好のチャンスです。

★国保加入者はがん検診と一緒に特定健診を受診できます。

申込開始日	検診日時		検診場所	胃がん	大腸がん	前立腺がん	子宮がん	乳がん マンモグラフィ	若年者健診	国保特定
6月27日(月)	7月30日(土)	9:30～11:30	ゆめぼりすセンター	●	●	●	●	●	●	●

受診するためには必ず予約が必要です。

予約電話 ☎ 22-9653 平日の午前8時30分～午後5時15分

★予約時に次の項目をお聞きします。①検診希望日 ②希望検診名 ③住所 ④氏名 ⑤生年月日 ⑥電話番号

※受付開始日の朝は電話が集中してかかりにくくなることがあります。しばらくしてからおかけ直してください。※定員になり次第締め切ります。※後期分のお知らせは広報いが9月号に掲載予定です。

聴覚障がいなどで電話での申し込みが困難な人は、来庁、ファックス（FAX 22-9666）などでも受け付けます。



【問い合わせ】

- がん検診・若年者健診
健康推進課 ☎ 22-9653 FAX 22-9666 ✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp
- 特定健康診査
保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.lg.jp
- 後期高齢者健康診査
三重県後期高齢者医療広域連合 ☎ 059-221-6884

《対象者・自己負担金》

※検診日当日に伊賀市に住民登録のある人 ※同じ年度内に同じ種類の検診は受けられません。

※現在、すでに気になる症状がある人は、検診を受けずに医療機関を受診してください。

※検診の安全性を確保し、精度を管理するため、問診票・検診結果（精密検査含む）は市が管理することに同意の上、受診してください。

検診名		対象者	自己負担金	
			74 歳以下	75 歳以上
胃がん（レントゲン検査）		平成 15 年 4 月 1 日以前生まれ	1,800 円	800 円
大腸がん（2 日分の採便検査）		平成 15 年 4 月 1 日以前生まれ	800 円	500 円
前立腺がん（血液検査）		昭和 48 年 4 月 1 日以前生まれ	800 円	500 円
子宮がん （子宮頸部細胞の採取と視診）		平成 15 年 4 月 1 日以前生まれ	1,400 円	500 円
		平成 13 年 4 月 2 日～平成 14 年 4 月 1 日生まれの人は無料		
乳がん	マンモグラフィ	平成 5 年 4 月 1 日以前生まれ	1,600 円	800 円
	超音波（エコー）	○昭和 58 年 4 月 2 日～平成 5 年 4 月 1 日生まれ ○ 40 歳以上で妊娠中・授乳中・断乳後 1 年未満の女性	1,600 円	
	昭和 56 年 4 月 2 日～昭和 57 年 4 月 1 日生まれの人は無料			
若年者健診 （血液検査、心電図、尿検査など）		昭和 58 年 4 月 1 日～平成 15 年 4 月 1 日生まれ	3,400 円	

※「75歳以上」の自己負担金に該当する人は、昭和23年4月1日以前に生まれた人です。

※次の人は自己負担金が表の金額と異なります。該当する人は予約時にお伝えいただき、検診日に受付で証明するものを提示してください。

○ 65歳以上で障がいがあり、後期高齢者医療被保険者証をお持ちの人（75歳以上の自己負担金と同額）

○ 生活保護受給証明書をお持ちの人（無料）

「無料受診券」を使ってがん検診を受けましょう

6月上旬に対象者に「無料受診券」（ハガキ）を送付します。

※検診はすべて予約が必要です。

※検診の際は「無料受診券」と「健康保険証」を必ず持参してください。



子宮頸がん



乳がん

	子宮頸がん検診（女性のみ）	乳がん検診（女性のみ）
対 象 者	令和4年4月1日時点で20歳の人 （平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ）	令和4年4月1日時点で40歳の人 （昭和56年4月2日～昭和57年4月1日生まれ）
検診内容	問診・子宮頸部の細胞診・内診	問診・マンモグラフィ撮影・自己触診の指導

医療機関で受けるがん検診（個別がん検診）



医療機関でも各種がん検診が受けられます。事前に実施医療機関へ直接電話で予約してください。

項 目		胃がん		大腸がん	前立腺がん	子宮がん		乳がん
		胃内視鏡	胃部 X 線			子宮頸部 ^{けい}	子宮頸部体部 ^{けい}	マンモグラフィ
対 象 者		40 歳以上の人 (昭和 58 年 4 月 1 日以前生まれの人)		40 歳以上の人 (昭和 58 年 4 月 1 日以前生まれの人)	50 歳以上の男性 (昭和 48 年 4 月 1 日以前生まれの人)	20 歳以上の女性 (平成 15 年 4 月 1 日以前生まれの人) ※体部は医師が必要と認めた人		40 歳以上の女性 (昭和 58 年 4 月 1 日以前生まれの人)
自己負担金	74 歳以下	4,500 円	3,800 円	1,200 円	1,000 円	1,600 円	2,400 円	2,500 円
	75 歳以上	2,500 円	2,000 円	800 円	600 円	700 円	1,200 円	1,200 円
※生活保護受給証明書持参の人は無料です。								
期 間		7 月 1 日(金)～令和 5 年 2 月 28 日(火) ※診療時間内						

特 定 健 康 診 査

対象者には 6 月下旬から順次、受診券・質問票などを送付します。自己負担金はありません。なお、がん検診も同時に受診できます。日程や申込方法など、詳しくは 7 ページをご覧ください。



例年、実施期間の期限直前は、予約が重なり健康診査が受けられない場合がありますので、早めの受診をお願いします。

※伊賀市国民健康保険以外の人は加入先の健康保険組合へお問い合わせください。

※特定健康診査未受診の人に受診勧奨の通知をする場合があります。

※指定医療機関以外で健診・ドックを受けた人や仕事先で健診を受けた人は、健診結果と質問票の提出にご協力をお願いします。

	国民健康保険特定健康診査	後期高齢者健康診査
対 象 者	40～74 歳（昭和 22 年 9 月 1 日～昭和 58 年 3 月 31 日生まれ）の伊賀市国民健康保険加入者 ※昭和 22 年 9 月 1 日～11 月 30 日生まれの人は、誕生日（後期高齢者医療制度に加入する日）前日までに受診してください。	75 歳以上の後期高齢者医療制度加入者で 8 月 31 日までに被保険者となる人 ※ 65 歳以上で一定の障がいがあり認定を受けている人を含みます。 ※ 5 月～8 月に 75 歳になる人には 8 月中旬に、8 月に 75 歳になる人には 9 月中旬に順次受診券を送付します。
健診内容	問診・身体計測（身長・体重・腹囲測定※）・血圧測定・尿検査・血液検査（脂質・腎機能・肝機能・糖代謝・尿酸代謝）・貧血検査（赤血球数・色素量・ヘマトクリット値）・心電図検査 ※後期高齢者健康診査では腹囲測定はありません。 ※眼底検査は、医師が必要と認めた場合に検査できます。	
期 間	7 月 1 日(金)～11 月 30 日(火) ※休診日を除く。	
実施場所	市内指定医療機関または県内受託医療機関	県内受託医療機関
そ の 他	7 月 30 日、10 月 29・30 日、11 月 4・6・17・19・27 日に集団健診を予定しています。詳しくは受診券に同封のチラシをご覧ください。	

個別がん検診 実施医療機関

医療機関名	電話番号	胃内視鏡	胃部X線	大腸	前立腺	子宮	乳
あきやま腎泌尿器科	☎ 44-6516				○		
アクアクリニック伊賀	☎ 21-6500		○	○	○		
浅野整形外科内科	☎ 36-2550			○	○		
あずまクリニック	☎ 26-0333			○	○		
あずま診療所	☎ 46-9977			○	○		
阿波診療所	☎ 48-0004			○	○		
伊賀市立上野総合市民病院 (伊賀市健診センター)	☎ 24-1186	○ 8～2月のみ	○ 8～2月のみ	○	○	○	○
伊藤医院	☎ 24-4700			○	○		
馬岡医院	☎ 21-3005			○	○		
大西医院	☎ 21-0219		○	○	○		
おおのクリニック	☎ 22-1220			○	○		
岡波総合病院 (岡波健康管理センター)	☎ 24-2555	○	○	○	○	○	○
亀田クリニック	☎ 26-0666			○	○		
河合診療所	☎ 43-1511			○	○		
川原田内科	☎ 52-0500			○	○		
紀平医院	☎ 45-5470	○		○	○		
黒田クリニック	☎ 52-2099	○		○	○		
佐々木内科	☎ 21-3100			○	○		
佐那具医院	☎ 23-3330	○	○	○	○		
嶋地医院	☎ 37-0114			○	○		
しみずハートクリニック	☎ 21-4528			○	○		
城医院	☎ 52-0017			○	○		
滝井医院	☎ 23-1111		○	○	○		
竹沢医院	☎ 59-2019			○	○		
竹沢内科歯科医院	☎ 23-5553			○	○		
竹代クリニック	☎ 22-2300		○	○	○		
中産婦人科 緑ヶ丘クリニック	☎ 21-5678			○		○	
梨ノ木診療所	☎ 26-5533			○	○		
ひらい小児科クリニック	☎ 21-3101			○			
広瀬医院	☎ 21-1383			○	○		
松本胃腸内科	☎ 26-3750			○	○		
まちしクリニック	☎ 45-7788	○	○	○	○		
宮本医院	☎ 21-4719			○	○		
森田クリニック	☎ 22-2233	○		○	○		
森川病院	☎ 21-2425			○		○	
ゆめが丘クリニック	☎ 26-0100		○	○	○		
吉村クリニック	☎ 22-2121	○	○	○	○		

在宅者向け福祉サービスをご利用ください

◆高齢者等寝具洗濯サービス事業

日常生活に欠かせない寝具の洗濯サービスが利用できます。

【対象者】

- 市内在住で、令和3年度所得税の非課税世帯の人のうち、次のいずれかに該当する人
- 寝具の衛生管理が困難なおおむね65歳以上の一人暮らしの人
- 心身の障がいや傷病などにより寝たきりになっている65歳以上のみの人で構成された世帯、またはこれに準ずる世帯の人
- 重度の身体障がいのため寝たきりの人で家族の支援が受けられない人

【利用限度】

掛布団・敷布団・毛布（各1枚）の洗濯、乾燥、消毒サービスを1年に2回（9月と3月を予定）以内

【申込方法】

◆軽度生活援助事業

外出の援助（散歩の付き添い）、食材の購入、生活経路の草刈りなど、軽易な日常生活上の援助します。

【対象者】

- 市内在住で、次のいずれかに該当し軽度な援助が必要と認められる人
- 65歳以上の一人暮らしの人
- 65歳以上のみの人で構成された世帯、またはこれに準ずる世帯の人

【料 金】

1回1時間 300円（生活保護世帯は無料）

【利用限度】

月4回（生活経路の草刈りは年2回）

【申込方法】

申請書の提出



【問い合わせ】 ○高齢者等寝具洗濯サービス事業 介護高齢福祉課 ☎ 22-9634 FAX 26-3950
障がい福祉課 ☎ 22-9656 FAX 22-9662 ✉ shougai@city.iga.lg.jp
○軽度生活援助事業 介護高齢福祉課 ☎ 22-9634 FAX 26-3950 ✉ kaigo@city.iga.lg.jp

令和4年度の市・県民税をご確認ください

◆納税通知書発送日 6月10日(金)

市・県民税は、金融機関のほかコンビニエンスストア、スマートフォンアプリ、インターネットを利用したクレジットカードでも納付ができます。

【普通徴収の納期限】

6月・8月・10月・1月の各月末（年4回）

※土・日曜日、祝日の場合は翌日

給与からの引き落としによって徴収する税額などは、事業所へ送付する通知書をご確認ください。

なお、確定申告書で給与、公的年金等に係る所得以外（4月1日現在65歳未満の人は給与所得以外）の所得に係る住民税の徴収方法の欄に「自分で納付」を選択した場合は、課税計算の結果により納税通知書を送付しています。



【公的年金からの引き落とし

（特別徴収）の対象となる人へ】

4月1日現在65歳以上の人で年金所得に対して市・県民税の納税義務がある人は、公的年金からの特別徴収によって徴収します。

※今年度65歳になり、新たに特別徴収の対象になる人は、次の表の計算方法が適用されます。

納付書で納める (普通徴収)		年金から引き落とす (特別徴収)		
6月	8月	10月	12月	2月
年税額の4分の1ずつ		年税額の6分の1ずつ		

※公的年金以外の所得に対する市・県民税額は、普通徴収または給与からの引き落としになります。

※介護保険料が年金から引き落としされていない人や、市・県民税が老齢基礎年金などの額を超える人は普通徴収になります。

【問い合わせ】 課税課 ☎ 22-9613 FAX 22-9618 ✉ kazei@city.iga.lg.jp



安心して医療が受けられるように

国民健康保険税の税率などが変わります

【問い合わせ】 保険年金課 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.lg.jp



国民健康保険は、加入者が国民健康保険税を出し合い、病気やけがをしたときに、お互いに助け合う制度です。近年、伊賀市の国民健康保険は医療費の増加などから大幅な赤字が続いているため、保険税を段階的に改定しています。なお、所得が一定額以下の世帯には、保険税を軽減する制度があります。

税率区分			令和3年度	令和4年度 改定後
全被保険者	医療分 (課税限度額 65 万円) ※昨年度 63 万円	所得割	7.08%	7.11%
		均等割	26,600 円	29,300 円
		平等割	22,000 円	22,000 円
	後期高齢者支援金分 (課税限度額 20 万円) ※昨年度 19 万円	所得割	2.07%	2.33%
		均等割	7,800 円	9,500 円
		平等割	6,200 円	6,700 円
40 歳以上 65 歳未満	介護納付金分 (課税限度額 17 万円)	所得割	1.97%	2.22%
		均等割	9,700 円	11,600 円
		平等割	5,200 円	5,900 円

※課税限度額とは、1世帯における国民健康保険税の上限額のことです。

【国民健康保険税の内訳】

全被保険者

全被保険者

40～64歳の被保険者

医療分

医療費の支払い
に使用する財源

＋ 後期高齢者支援金分

後期高齢者医療制度
を支える財源

＋ 介護納付金分

介護保険制度
を支える財源

= 国民健康保険税

【算出方法】

「医療分」、「後期高齢者支援金分」、「介護納付金分」について、それぞれ次の①～③を合計して算出します。

①所得割額…加入者の所得に応じて算出されます。

◎課税所得金額（前年中の総所得金額等－基礎控除額*）×税率

*前年所得額に応じて段階的に控除（最高43万円）

②均等割額…加入者1人につき均等割額が加算されます。

◎加入者数×均等割額 ※未就学児に係る均等割額は半額に軽減

③平等割額…1世帯につき平等割額が加算されます。

◎1世帯×平等割額



「いつでも」「どこでも」インターネットで ウェブ版総合計画ができました

総合計画をご存じですか？

◆基本構想と基本計画

総合計画は、市のあるべき姿とそれを実現するための考えや方向を示し、総合的・計画的にまちづくりを進めるための基本的な方針です。

第2次伊賀市総合計画（平成26年度～令和6年度）は、めざす市のすがた（将来像）やまちづくりの基本理念・政策を示す「基本構想」と、基本構想に基づき実施する施策や事業を示す「基本計画」で構成しています。

現在、令和3年度から令和6年度を計画期間とする第3次基本計画に基づき、各施策・事業に取り組んでいます。

第2次伊賀市総合計画の基本構想

将来像	勇気と覚悟が未来を創る 『ひとが輝く地域が輝く』伊賀市
基本政策	①安全・安心 ②活力 ③人・地域づくり
28の政策	分野6+1

第3次基本計画

38の施策

104の基本事業

ウェブ版総合計画

多くの人にいつでもどこでもご覧いただけるように「ウェブ版総合計画」を作成しました。

ウェブ版では、インターネットで第3次基本計画の内容だけでなく、「分野別施策」などをわかりやすくまとめているので、ぜひご覧ください。



◆第1章 はじめに

第2次計画（基本計画）の振り返りや、社会経済情勢の変化について記載し、今後の課題を分析しています。

今後の課題として、「人口減少の抑制」、「時代・社会の変化への対応」、「『伊賀らしさ』の追求」をあげています。



◆第2章 基本的な考え方



第1章であげた今後の課題を受け、第3次基本計画のテーマを記載しています。第3次基本計画では、「市政のバージョンアップ『新たな日常・新しい生活様式の確立』」、「さらに『誇れる・選ばれる伊賀市』へ」、「『オール伊賀市』の実現」の3つをテーマに掲げています。

また、この章では、第2次計画からの改善点や、計画の進行管理などについても記載しています。



◆第3章 分野別施策

第3次基本計画の具体的な取り組みについて、分野別に38の施策と104の事業を掲載しています。

ここでは、「健康・福祉」、「生活・環境」、「産業・交流」、「生活基盤」、「教育・人権」、「文化・地域づくり」、「計画の推進」の7つの分野の各施策について、現状と課題を整理し、その取り組み内容をまとめています。



◆第4章 横断的な取り組み

これまでの「まち・ひと・しごと創生」の取り組みと、さらなる推進について記載しています。人口減少対策として、「子ども」「くらし」「にぎわい」の3点を、「コロナの先の伊賀づくり」の重要テーマとして掲げ、その取り組みについて記載しています。



「ウェブ版総合計画」は、市ホームページ、または次のURLからご覧ください。
<https://iga-city-keikaku.com>

皆さんの学びを支援します

市の奨学金制度を利用しませんか

市内の高校生・大学生などに、修学の支援を通じて教育機会の均等を図り、社会に貢献する人材を育成するため、奨学金を支給します。

【申込期間】
6月13日(月)～30日(木)

◆伊賀市奨学金

【対象者】

- 次のすべてに当てはまる人
 - 本人・保護者とも市内に住所がある人（修学のため住所異動した場合を除く。）
 - 高等学校・専門学校・大学などに在学する人
 - 申請者と生計を同一とする世帯員の中に令和4年度の住民税所得割額を納付すべき世帯員がいない人
- 【支給額】
 - 高等学校・高等専門学校など 7万2000円/年
 - 大学・短期大学やそれに該当する専門学校など 国公立：7万2000円/年 私立：8万4000円/年

◆伊賀市同和奨学金

【対象者】

- 次のすべてに当てはまる人
 - 本人・保護者とも市内に住所があり、選考委員会と同和地区関係者と認定される人（修学のため住所異動した場合を除く。）
 - 高等学校・専門学校・大学などに在学する人
 - 申請者と生計を同一とする父母または保護者の令和4年度の市民税所得割額合計が、高等学校などに在学する申請者では年間で8万5000円以下、大学などに在学する申請者では年間で16万6000円以下である人
- 【支給額】
 - 高等学校・高等専門学校など 9万6000円/年
 - 大学・短期大学やそれに該当する専門学校など 国公立：12万円/年 私立：14万4000円/年

◆伊賀市ササユリ奨学金

向学心が旺盛で、修学のための経済的支援を必要とする優秀な学生に対して、社会に貢献する人材育成のため、奨学金を支給します。

【対象者】

- 次のすべてに当てはまる人
 - 市内に本人の住所がある人（修学のため住所異動した場合を除く。）
 - 大学・短期大学の第1学年または高等専門学校の第4学年に在学する人
 - 市内の中学校または高等学校を卒業した人
 - 令和3年中の世帯全体の年間所得が780万円以下の人
- 【支給額】 24万円/年
- 【募集人数】 2人
- 【選考方法】
 - 1次：書類選考 2次：面接など

※申請者が遺児の場合は、選考の際に考慮する場合があります。

【申込先・問い合わせ】

教育総務課

☎22・9644 FAX22・9647 ✉kyou-sounmu@city.iga.lg.jp
 ※伊賀市同和奨学金は次の市民館などでも受け付けます。
 ○八幡町市民館 ☎23・3157 ○下郡市民館 ☎37・0558
 ○寺田市民館 ☎23・8728 ○いがまち人権センター ☎45・4482
 ○ライト・アおやまだ ☎47・1160 ○青山文化センター ☎55・2411

一生に一度の成人式を自分たちの手で作りませんか
成人式の実行委員を募集します

実行委員は、8月頃から成人式の当日まで、メンバーで日程調整をして月1回程度の実行委員会を開催しながら、市職員と成人式の企画構成、準備、成人式前日・当日の運営協力などを行います。
グループでの参加もできます。ご家族などで成人を迎える人がいれば、ぜひお勧めください。

【応募期限】 6月30日(木)

【応募方法】 住所・氏名、生年月日、電話番号、校区開催の人は中学校区、を応募先まで



平成14年4月2日～
平成15年4月1日生まれの人

【成人式】

令和5年1月8日(日) 午後1時～

【ところ】 市内9会場（崇広中学校区、緑ヶ丘中学校区、城東中学校区、上野南中学校区、柘植・霊峰中学校区、島ヶ原中学校区、阿山中学校区、大山田中学校区、青山中学校区の9カ所のうち、卒業した学校区もしくは現住所地の学校区）

【定員】 各校区3～5人



平成15年4月2日～
平成16年4月1日生まれの人

【成人式】

令和5年3月19日(日) 午後1時～

【ところ】 市内9会場（崇広中学校区、緑ヶ丘中学校区、城東中学校区、上野南中学校区、柘植・霊峰中学校区、島ヶ原中学校区、阿山中学校区、大山田中学校区、青山中学校区の9カ所のうち、卒業した学校区もしくは現住所地の学校区）

【定員】 各校区3～5人



平成16年4月2日～
平成17年4月1日生まれの人

【成人式】

令和5年5月4日(木) 午後1時～

【ところ】 伊賀市文化会館
※伊賀市1会場で開催します。

【定員】 5～10人



【応募先・問い合わせ】

生涯学習課

☎22・9679 FAX22・9692 ✉gakushuu@city.iga.lg.jp



梅雨のシーズン到来 風水害に備えよう

梅雨の長雨が気になる季節になりました。大雨による浸水や土砂災害の心配も出てきます。いざという時のために、事前に準備をしておきましょう。

◆備蓄品や非常持ち出し袋を準備しよう

非常持ち出し袋に、食料・飲料水・生活必需品など1週間程度の備えをしましょう。消費期限も確認し、ローリングストック*を心がけましょう。

*食べ物や日用品を少し多めに購入し、日常生活で古いものから順に消費し、食べた分を買い足し、補充しながら備蓄していく方法

◆ハザードマップを確認しよう

住んでいる地域の危険な場所をハザードマップで確認し、事前に避難所までのルートを確認しよう。



伊賀市ハザードマップ

【問い合わせ】 防災危機対策局 ☎ 22-9640 FAX 24-0444 ✉ kikikanri@city.iga.lg.jp



◆防災訓練のススメ

日頃から訓練していないと、いざという時、素早く避難できないかもしれません。災害を自分事と考え、防災の知識を増やし、地域の皆さんと一緒に考え、災害を想定した訓練をしましょう。

◆停電情報お知らせサービス

中部電力パワーグリッドでは、地域を登録するだけで停電情報をお知らせし、電気の困りごとをチャット機能ですぐに相談できるアプリ「停電情報お知らせサービス」を無料配信しています。



6月1日～7日は水道週間です

～令和4年度水道週間スローガン～『大切な 水と一緒に 暮らす日々』

水道はライフラインとして皆さんの生活を24時間休むことなく支えています。

◆水道工事の申込方法

新しく水道を引く場合や家庭内の水道工事をする場合は、「伊賀市上下水道部指定給水装置工事事業者（以下、工事事業者）」へお申し込みください。

※工事事業者は、市ホームページをご覧ください。

◆もし水漏れを発見したら

水を使っていないのに水道メーターが回っていたら、宅地内のどこかで漏水している可能性があります。漏水は大切な水を無駄にするだけでなく、家庭の水道料金負担を大きくします。そのような場合は、まず、メーターボックス内にある止水栓（元栓）を閉めてください。

修理や点検については、工事事業者へお問い合わせください。

※道路や、道路から水道メーターまでの間で水漏れを見つけた場合は水道工務課へご連絡ください。

◆水道メーター取り替えのお知らせ

計量法に基づき、設置後7年を経過した水道メーターの取り替えを計画的に進めています。

該当する家庭には、時期などをはがきでお知らせしたあと、工事事業者が訪問し水道メーター取り替え作業を行います。

【問い合わせ】 ○水道の給水申し込み・漏水・水道メーターの取り替えなど
上下水道部水道工務課 ☎ 24-0002 FAX 24-0006
○検針・開閉栓・料金など 水道お客様センター ☎ 24-0013 FAX 24-0007



行政情報番組「ウィークリー伊賀市」に出演しませんか 夏休み特別企画 こどもアナウンサー募集

【応募先・問い合わせ】 秘書広報課 ☎ 22-9636 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp



ウィークリー伊賀市って？

市内で行われたイベントの様子を紹介する「できごと」、市からのおしらせを伝える「特集」「おしらせ」などのコーナーで構成された30分間の番組です。

朝7時から夜12時まで、毎時0分から30分までの間、繰り返し放送しています。

ケーブルテレビ17チャンネル（青山は204チャンネル）・地上デジタル放送121チャンネルでご覧いただけます。



「ウィークリー伊賀市」

こどもアナウンサーって？

市民スタッフが担当している「ウィークリー伊賀市」のアナウンサーとして出演します。ケーブルテレビ会社や市の担当者と事前に打ち合わせを行い、スタジオ収録当日は市民スタッフのサポートを受けながら番組を進行します。

2021年こどもアナウンサーの感想

- たくさん練習してきて、練習の成果が出ました。
- 普段見ているニュースなどのアナウンサーも、見てくれている人に伝えやすくするいろいろな工夫をしていることがわかりました。
- カメラを見ながら原稿を読むのが、思っていたより難しかったです。
- アナウンサーになる夢のために、この経験を生かしたいと思います。

夏休みの思い出に、あなたもアナウンサーを体験してみませんか。

【募集人数】

3人（スタジオ収録①～③のいずれかを担当）



2021年こどもアナウンサー収録の様子

【対象者】

市内在住の小学5年生から中学2年生で、打ち合わせ会と収録に参加できる人（保護者に同伴いただいても構いません。）

【とき・ところ】

- 打ち合わせ会 7月16日(土) 午後1時30分～
- スタジオ収録

- ①7月29日(金) ②8月5日(金) ③8月12日(金)
- いずれも午前9時10分～正午頃

場所は、打ち合わせ会・スタジオ収録ともに伊賀上野ケーブルテレビ株式会社

【応募方法】

秘書広報課広報係にある応募用紙に必要事項を記入の上、応募先まで。

※応募用紙は市ホームページからもダウンロードできます。

【応募期限】

6月24日(金) ※必着

※応募者多数の場合は抽選



芭蕉翁記念館だより

芭蕉翁記念館の池にはヒキガエルがたくさん棲んでいて、今の時期には盛んに鳴き声をあげています。他のカエルとは違い、あまり水に入らず、日中は床下や藪など暗いところに隠れ、夜は捕食のため外に出てきます。

這出よかひやが下のひきの声

『奥の細道』尾花沢の章段に登場する芭蕉の句です。「かひや」は蚕を育てる飼屋（養蚕室）のことです。飼屋の下で鳴いているヒキガエルに対し、「そんな暗くわびしいところにいるで、こっちへ這い出て来いよ」と呼びかけた、ユーモラスな一句です。

◆企画展「芭蕉と『月見の献立』」開催中

6月26日(日)まで
○ギャラリートーク
6月11日(土) 午後1時30分～

【問い合わせ】

○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219

公共交通を利用しましょう

新たな交通手段の導入を検討しています

市では、身近な交通手段である行政バスを、より多くの人にご利用いただくため、現在の運行状況を整理したうえで、個々の地域の実情や利用形態を把握し、地域に応じた新たな交通手段の導入を検討しています。



今年度の検討結果を反映し、来年度にはモデル地域における新たな交通手段の実証運行を実施する予定です。

行政バスが安全で利用しやすい公共交通としてご利用いただけるよう取り組んでいきます。公共交通を残していくためにも、ぜひご利用ください。

【問い合わせ】

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9694

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

伊賀 VS. 甲賀？ 『第6回小学館ジュニア文庫小説賞』大賞作品

甲賀市在住の作家ソウマチさんのデビュー作品「姫さまですよねっ？ 姫さま VS. 暴君殿さま VS. 忍者 大坂城は大きすぎ！」が第6回小学館ジュニア文庫小説賞で大賞を受賞しました。

物語は、豊臣秀吉の双子の娘が、甲賀忍者と伊賀忍者のどちらが優れているかで大げんかをし、それを見た秀吉の鶴の一声で甲賀忍者と伊賀忍者の最強決定戦が行われるという、ドタバタ歴史コメディです。

甲賀市や忍者の魅力をたくさんの人に発信したいというソウマチさんの思いの詰まった作品を、ぜひご一読ください。

【問い合わせ】 甲賀市秘書広報課

☎ 0748-69-2101 FAX 0748-63-4619



亀山市

企画展「亀山高校とその歴史 ～創立100周年を記念して～」

亀山市歴史博物館では、今年で創立100周年を迎える亀山高校の歴史を紹介する企画展を開催しています。学校生活やクラブ活動の様子などをリアルに伝えるため、実物の資料やたくさんの写真を展示するとともに、卒業生をはじめ、地域の皆さんからの声を掲示する寄せ書きコーナーも設けています。ぜひご来館ください。



【と き】 6月12日(日)まで
【ところ】 亀山市歴史博物館企画展示室 (亀山市若山町7-30)

【開館時間】 午前9時～午後5時

※毎週火曜日休館 (祝日の場合は翌日)

【アクセス】 JR 亀山駅から徒歩20分、名阪国道「亀山IC」から車で約10分

【企画展示観覧料】 無料

【問い合わせ】 亀山市歴史博物館 ☎ 0595-83-3000



伊賀城和 (伊賀・山城南・東大和) 定住自立圏ニュース



伊賀市

笠置町

山城南村

山添村

【問い合わせ】 住民自治推進課

☎ 22-9639 FAX 22-9667

✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp



N-1 グランプリ in 伊賀城和* グランプリ受賞団体を紹介します

* N-1 グランプリ in “いが” から“伊賀城和”に変更しました。

N-1 グランプリは、地域で活動する団体が「自分たちの活動を多くの人に知ってもらいたい」、「活動仲間を増やしたい」という思いを込めた活動紹介パネルを作成し、そのパネルを見た住民が団体を応援する事業です。昨年度、各市町村でパネル展示と住民による投票を実施し、「ブックカフェひろせ」がグランプリを受賞しました。

ブックカフェひろせ (山添村)

◆活動内容

閉園になった保育園を有効活用し、これまで地域が育んできた自然・歴史文化・生活文化の資源と合わせて、「人とひと、人と地域が結び合う絆の深い地域づくり」をしたいとの強い思いで、2016年春から活動を開始しました。

自由読書ルームを設置し、旬・鮎・山菜など旬の食材を使った料理や郷土料理「ひろせ寿司」などの提供を通して気軽に自由に過ごせる「憩いの場」を創り出しています。また、国指定文化財の快慶作「阿弥陀如来立像」の拝観の管理など、文化財保全の活動も行っています。

さらに、竹林整備や農産物活性化の活動により、「タケノコ園」の開設や孟宗竹を活用した「竹工房教室」の開催、「無人野菜販売所」の設置など、「ふれあいの里山」づくりの一翼を担っています。

◆伊賀城和地域の皆さんへ

「阿弥陀如来立像」の拝観や毎月第3土曜日開催の「竹工房教室」の体験、夏シーズンには鮎料理を堪能するなど、美しい自然とともに、「ふれあいの拠点」の良さを実感していただきたいと思います。ぜひ一度遊びに来てください。

また、地域内外の多様な皆さんと「共創」して、持続可能な特長ある地域づくりをめざしています。具体的には、自然を満喫できるキャンプ場の新設、「阿弥陀如来立像」「ひろせ山城」をベースとした歴史探索ハイキングコースの整備を、いつか叶えたい夢として計画しています。実現に向けて一緒に活動できるメンバーを募集しています。

【ところ】 山添村大字広瀬 225-1 ☎ 0743-85-1071

【営業日】 毎週水・土・日曜日 午前10時～午後3時



「竹工房教室」受講生の作品展を開催



毎年4月初旬の「花まつり」の様子



自然にふれあいながら、鮎料理を堪能するグループ
※写真撮影時のみマスクを外しています。

7月の子育てコーナー

赤ちゃんの健診と相談

健診・相談名	健診・相談日	時 間	場 所	対象・内容など
1歳6カ月児健診	5日(火)	13：00～14：40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	身体計測、内科・歯科健診、歯の相談、栄養相談、 育児相談など ※対象児には、1歳6カ月児健診は1歳7カ 月頃、3歳児健診は3歳7カ月頃までに通 知します。母子健康手帳をご持参ください。
	26日(火)			
3歳児健診 (3歳6カ月児)	21日(木)	13：00～14：40	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
乳幼児相談	4日(月)	9：30～11：30	いがまち保健福祉センター	育児相談・栄養相談 ※予約制 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。 ※母子健康手帳をご持参ください。 【問い合わせ】 健康推進課 ☎ 22-9653 地域包括支援センター 東部サテライト ☎ 45-1016 南部サテライト ☎ 52-2715
	15日(金)	9：30～11：30	伊賀市保健センター (ハイトピア伊賀4階)	
	19日(火)	10：00～11：30 13：30～15：30		
	20日(水)	9：30～11：30	青山子育て支援センター	



子育て支援のための教室・遊び場の開放

イベント	対象	日程	時間	内容・申込など
●子育て包括支援センター ☎ 22-9665 開放日：月～金曜日、第3土曜日 9:00～17:00 第4日曜日 9:00～12:00				
土曜ふれあい広場	未就学児	2日(土)	10:00～	親子ふれあいあそび
食育教室もぐもぐ	1歳6カ月以上	8日(金)	10:00～	親子で楽しむ食育(定員10組) ※予約受付：7/1(金) 9:00～
公開講座	未就学児	13日(水)	10:00～	キッズ・ベビーダンス(定員40人) ※予約受付 6/29(水) 9:00～ 持ち物：抱っこ紐(1歳未満)
キラキラぶち①	2021年4～7月生まれ	14日(木)	10:00～	体育で体操(定員10組) ※予約受付：7/7(水) 9:00～
ぴよぴよ Baby	2～6カ月	15日(金)	14:30～	親子ふれあいあそび(定員10組) ※予約受付：7/8(金) 9:00～
すくすく Baby	7～11カ月	20日(水)	14:30～	赤ちゃん体操(定員10組) ※予約受付：7/13(水) 9:00～

●いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
らぶらぶひろば	未就学児	1日(金)・8日(金)・15日(金)・22日(金)・29日(金)	9:00～	大型遊具遊び
赤ちゃんひろばミルキィ	2022.1.1以降満3カ月以上	20日(水)	10:30～	だっこ講座(定員15組) ※予約受付：7/1(金) 9:00～
おはなしひろば“わくわく”	未就学児	21日(木)	10:30～	絵本読み聞かせ(定員10組) ※予約受付：7/1(金) 9:00～
おたんじょう会	7月生まれの未就学児	25日(月)	10:15～	親子でお祝い(定員10組) ※予約受付：7/15(金) 9:00～

●島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
わくわくひろば	未就学児	19日(火)	10:00～	大人のアートワークショップ(定員7組) 託児あり ※材料費500円 ※予約受付：7/5(火) 9:00～7/12(水)まで

●あやま子育て支援センター ☎ 43-2166 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
元気っ子ひろば	未就園児(満1歳～)	8日(金)	10:00～	ふれあい遊び(定員12組) ※予約受付：6/24(金) 9:00～
ぴよっこエプロン	未就園児(満1歳6カ月～)	15日(金)	10:00～	野菜スタンプ(定員10組) ※予約受付：7/1(金) 9:00～
みんなあつまれ!	未就園児	26日(水)	10:00～	絵本を楽しもう(定員6組) ※予約受付：7/12(水) 9:00～
親子でリフレッシュ	未就園児とその保護者	27日(木)	10:00～	オカリナコンサート(定員15組) ※予約受付：7/13(木) 9:00～

らぶらぶひろば(大型遊具遊び)

いがまち子育て支援センターでは、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時までプレイルームを開放し、親子がふれあえる場所を提供しています(年末年始と祝日を除く)。

また、毎週金曜日の午前9時から午後4時30分までは、特別開放日「らぶらぶひろば」として、プレイルームとは別に、大型遊具で遊ぶことができます。

「らぶらぶひろば」に参加した親子は、大きなブロックやトンネルなどの遊具で楽しく遊んでいました。

自由に参加できますので、ちょっとしたスキマ時間などにぜひ遊びに来てください。



●大山田子育て支援センター ☎ 47-0088 開放日：月～金曜日 9:00～17:00				
おたのしみひろば	未就学児	4日(月)	10:00～	みんなでたなばた(定員10組) ※予約受付：6/28(火) 9:00～
えほんとせいさくのひろば	未就学児	15日(金)	10:00～	読み聞かせ・カレンダー作り(定員10組) ※予約受付：7/8(金) 9:00～
のびっこひろば	未就学児	25日(月)	10:00～	のびっこ教室(保健師)(定員10組) ※予約受付：7/19(火) 9:00～

●青山子育て支援センター ☎ 53-0711 開放日：火～土曜日 9:00～17:00				
おはなし会	未就学児	6日(水)	10:30～	絵本の読み聞かせ
おともだちあつまれ!	妊婦・0～1歳児	14日(木)	10:30～	からだ遊びと工作など
	2歳～	21日(木)		

●にんにんパーク ☎ 22-9665 開放日：第2日曜日 9:00～14:00				
子育て相談・からだそだて事業	未就園児	10日(日)	10:00～	水鉄砲で遊ぶの巻

●曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393 開放日：月～金曜日 10:00～16:00				
すくすくひろば	未就園児	4日(月)・11日(月)・25日(月)	10:00～	たなばた
本とおもちゃルーム「ぐるんぱ」	未就園児	6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水)	10:00～	絵本の読み聞かせ

●森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425 開放日：月・水・金・土・日曜日 12:00～17:00				
離乳食教室	4～5カ月の親子	6日(水)	14:00～	定員5人 ※予約制 離乳食の始め方
離乳食お悩み相談室	6カ月以上の親子	20日(水)	10:00～	定員3人 ※予約制 離乳食を始めている人
赤ちゃんなんでも相談・はついく測定		25日(月)	13:30～	13:30～15:00の都合のつく時間にお越しください。

※各教室の開催時間は1時間～1時間30分程度です。持ち物など、詳しくは各支援センターへお問い合わせください。

【問い合わせ】 子育て包括支援センター(ハイトピア伊賀 4階)
☎ 22-9665 FAX 22-9666 ✉ kodomo@city.iga.lg.jp



春季だんじり入替作業

4月17日(日)、上野市街地でだんじりの入れ替えが行われました。だんじり会館では、上野天神祭のだんじりを常時3基展示しています。毎年、春と秋に入れ替え作業を行い、9つの町のだんじりが交代で展示されます。

今回は上野福居町、上野鍛冶町、上野西町のだんじりが各町の蔵へ運ばれ、上野小玉町、上野新町、上野中町のだんじりが会館に設置されました。会館内の3基は秋の上野天神祭まで展示されます。



1. だんじり会館から運び出されるだんじり
2. 踏切手前で電車の通過を待つだんじり
3. 蔵へ向かう様子
4. 半年ぶりに町の蔵に入るだんじり



1. 読み聞かせボランティアによる紙芝居の読み聞かせ
- 2・3. 親子で一緒に楽しみました。
4. 読み聞かせの合間には、親子で手遊びをしたり体を動かしました。



おひざでだっこのおはなし会

4月27日(木)、上野図書館で「おひざでだっこのおはなし会」を行いました。

上野図書館では、乳幼児の頃から図書館に親しみを持ってもらうため、毎月第4水曜日に、乳児や幼児連れの人に気兼ねなく利用してもらえる赤ちゃんタイムを設けています。その中のおはなし会では、手遊びなどをして親子で体を動かしたり、ボランティアによる紙芝居や絵本の読み聞かせをしています。



「月見の献立」ギャラリートーク

5月4日(水・祝)、芭蕉翁記念館で企画展「芭蕉と『月見の献立』」ギャラリートークを開きました。

芭蕉翁自身が書いた市指定文化財の「月見の献立」は、保存のため修復作業を行い、今回の企画展が修復後初公開となりました。

参加者たちは、「月見の献立」が書かれた当時の芭蕉翁の暮らしや、修復する時にわかったことなどを聞きながら、芭蕉翁と門人たちに思いをはせている様子でした。

1. 修復後初公開に多くの参加者が集まりました。
2. 解説を行う芭蕉翁記念館の学芸員
3. ギャラリートーク終了後も多くの参加者が学芸員に質問していました。
4. 間近で真筆「月見の献立」を鑑賞する参加者

松尾芭蕉と横光利一のふるさとを訪ねるウォーク

5月8日(日)、JR 柘植駅を起点に「松尾芭蕉と横光利一のふるさとを訪ねるウォーク」が開催されました。

このイベントは、JR 関西本線の利用促進の一環として3年ぶりに開催されました。

参加者たちは、語り部の案内のもと、三重県最初の鉄道駅である柘植駅を出発し、柘植にゆかりのある松尾芭蕉と横光利一のエピソードを聞きながら、約10kmのウォーキングを楽しみました。

1. 元柘植病院のレンガ塀は、関西本線の加太トンネル用に焼かれたレンガの不良品を使っています。
2. 五月晴れの絶好のウォーキング日和となりました。
3. 語り部から福地城跡・芭蕉公園の由来を聞く参加者
4. 徳川家康の「伊賀越え」とのゆかりがある徳永寺で住職から説明を受けました。



22・9636
秘書広報課

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページにも掲載します。

【発行部数】 毎号約35,000部

【掲載料】 1枠…2万円 (縦5cm×横9cm)

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 秘書広報課

上野天神祭

三重県伊賀市上野新町二七五五ノ二

電話 〇五九五(一)〇六一五

いせや

古代 らまき

販売期間 5月下旬～6月末

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

イベント・講座

人権啓発パネル展



◆**人権政策課 人権啓発パネル展**
「外国人の人権」「子どもの人権Ⅱ」

【と き】 6月1日(水)～29日(木)

【ところ】 本庁舎 3階

【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆**寺田市民館 じんけんパネル展**
「おもいのはしわたし」

【と き】 6月1日(水)～29日(木)

※開館延長日 14日(火)、21日(火)

【ところ】 寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館
☎/FAX 23-8728

◆**いがまち人権パネル展**
「私たちのくらしに生きる国際人権条約」

【と き】 6月7日(火)～23日(木)

※開館延長日 9日(木)、16日(木)、23日(木)

【ところ】 いがまち人権センター

【問い合わせ】 いがまち人権センター
☎ 45-4482 FAX 45-9130

ミュージアム青山讃頌舎 夏の通常展



◆**石仏の画家 あきづき 穂月明**

水墨画家 穂月明の代表作は、石仏を描いた「野の仏」シリーズです。若い頃より晩年まで描き継がれたこのシリーズは一貫して野に佇みながら優しく微笑む仏の姿を描いています。

本展では「野の仏」シリーズの作品と、そこに石仏が佇んでいるような里山を描いた作品を展示します。

※フィールドワークやギャラリートークなども開催します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【と き】

6月3日(金)～8月22日(月)

※開館時間：午前10時～午後4時30分
※火曜日休館

【ところ】 ミュージアム青山讃頌舎

【料 金】
一般 300円（高校生以下無料）

【問い合わせ】 文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9694

ミュージアム青山讃頌舎 ワークショップ**申**



◆**夏休みの工作「飛ぶおもちゃを作る」**

竹とんぼ、紙飛行機、よし鉄砲など、オリジナルの飛ぶおもちゃを作りませんか。

【と き】 7月30日(土)

①午前10時～ ②午後1時～

【ところ】

ミュージアム青山讃頌舎中庭

【対象者】 小学生以上

【持ち物】 ハサミ、カッターナイフ

【定 員】 先着10人

【申込受付開始日】

6月25日(土) 午前10時～

【申込方法】 電話

※詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】 青山ホール
☎ 52-1109

児童手当現況届の 提出が原則不要に



これまで児童手当を受給するすべての人に、毎年現況届の提出をお願いしていましたが、令和4年6月以降は次の人を除き現況届の提出は不要です。

【現況届の提出が必要な人】

○離婚協議中で配偶者と別居している人

○里親

○その他、市からの提出の案内があった人

【提出期限】 6月30日(木)

また、令和4年6月の制度改正で、特例給付にも所得制限ができました。限度額を超える人は翌年6月に児童手当の申請が必要になります。

【提出先・問い合わせ】

○こども未来課

☎ 22-9677 FAX 22-9646

○各支所

伊賀の「いいね!」がいっぱい ★facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ



子育て・教育

離乳食教室（前期）**申**



【と き】 7月13日(水)

午後1時30分～3時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【内 容】

離乳食前期（1～2回食）の離乳食の調理

【持ち物】 母子手帳・筆記用具・エプロン・三角巾・手ふきタオル

【定 員】 先着6人

【申込方法】 電話

※託児を希望する人はご相談ください。

【申込受付開始日】 6月9日(木)

【申込先・問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

オオサンショウウオ 観察会**申**



【と き】 7月23日(土)

午後6時30分～9時頃

※受付 午後6時～

※荒天・河川増水などの場合、観察は中止し、資料館見学などを予定

【ところ】

大山田郷土資料館と周辺の服部川

【内 容】 オオサンショウウオの生態についての学習と河川で観察

講師：三重県文化財保護指導委員
清水 善吉さん

【対象者】 市内の小学生

※川に入ることができる保護者の付き添いが必要です。

【持ち物】

川に入る運動靴（スリッパ・長靴は不可）、ヘッドライト（懐中電灯も可）、長袖・長ズボン、タオル、着替え、着替えを入れるビニール袋、ライフジャケット（持っている人）

【定 員】 先着10人

【申込方法】 電話

【申込期間】

6月13日(月)～7月11日(月)

午前8時30分～午後5時15分

※土・日曜日を除く。

【申込先・問い合わせ】 文化財課
22-9678 FAX 22-9667

手話奉仕員養成講座**申**



日常生活程度の手話表現技術を習得し、聴覚障がいのある人の支援者として活動する手話奉仕員の養成講座を開催します。

【と き】 全53講座

7月9日・16日・23日・30日、
8月6日・20日・27日、

9月3日・10日・17日・24日、
10月1日・8日・15日・22日・

29日、
11月5日・12日・19日・26日、
12月3日・10日・17日・24日、

令和5年1月7日・14日・21日、
2月4日・18日・25日、

3月4日・11日・18日・25日

※すべて土曜日の午後1時～4時15分

【ところ】

○名張市防災センター

2階防災研修室

（名張市鴻之台1-2）

○名張市教育センター 2階大研修室
（名張市百合が丘西5-25
名張市子どもセンター内）

【講 師】

（一社）三重県聴覚障害者協会

【対象者】

○伊賀市または名張市に在住、在勤の人

○全53講座のうち37講座以上受講でき、講座終了後、手話奉仕員として活動できる人

【料 金】 3,300円（テキスト代）

【定 員】

30人（伊賀市15人、名張市15人）
※応募者多数の場合、抽選

【申込方法】

住所、氏名、生年月日、連絡先（携帯電話）、受講経験の有無（経験ありの場合は受講年度）、在勤の場合は勤務先を下記まで。

【申込期間】

6月10日(金)～24日(金)

【申込先・問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662

✉ shougai@city.iga.lg.jp



認知症のひと家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」



認知症のひとを介護する家族がつらさやしんどさを抱え込んでしまわないための、情報交換・近況報告の場です。

【と き】 6月28日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】

本庁舎 2階会議室201

【料 金】 200円（認知症の人は無料。家族の会会員は100円）

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト

☎ 45-1016 FAX 45-1055

がん患者と家族の方の おしゃべりサロン**申**



同じ病気の方の話を聴いたり、お互いの悩みを話したり、一人で悩まずにお話しませんか。

【と き】 7月7日(木)

午後1時30分～3時30分

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階多目的室

【対象者】 がん患者・家族など

【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】

三重県がん相談支援センター

☎ 059-223-1616

FAX 059-202-5911

簡易人間ドック 追加募集**申**



伊賀市国民健康保険被保険者の皆さんを対象に追加募集します。受診資格や申込方法など、詳しくは広報いが4月号11ページをご覧ください。

※「脳ドック」に当選した人は申し込みできません。

※追加募集人員を超えた場合は抽選
※「簡易人間ドック」を受診する場合は、特定健康診査は受診できません。

【申込期限】 6月15日(水) ※消印有効

【問い合わせ】 保険年金課

☎ 22-9659 FAX 26-0151

✉ hoken@city.iga.lg.jp

2次元コードから詳しい情報が見られます。

くらしの 情報



健康・福祉

いがオレンジカフェ



認知症の人やご家族、地域の人など、誰でも参加できるカフェです。「認知症について知りたい」「相談したい」「仲間を作りたい」という皆さん、ぜひお越しください。

【と き】 6月14日(火)

午前10時～正午

※午前10時30分から20分間は、健康体操や脳トレを行います。

【ところ】 ハイトピア伊賀

4階ミーティングルーム

【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

肺炎球菌予防接種 実施医療機関の変更



広報いが4月号10ページに掲載した肺炎球菌予防接種市内実施医療機関を、次のとおり変更します。

【実 施】

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

【非実施】

猪木内科医院 ☎ 21-8288

【問い合わせ】 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

もっと知りたい！ 伊賀のこと

毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 伊賀上野に帰った芭蕉翁が門人たちをもてなした「月見の宴」のメニューに入っていないものは？

①松茸 ②かぼちゃ
③木くらげ ④くるみ
（答えは31ページ）

※**申**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

2022 部落解放・人権大学講座**申**



- 【と き】
○第1回：8月26日(金)
「部落問題の現状と人権教育・啓発の課題―部落問題をどう語り、伝えるのか―」
講師：(一社)ひょうご部落解放・人権研究所 所長 石元 清英さん
- 第2回：9月16日(金)
「今こそ問われる “ハンセン病”の教訓 ～コロナ禍で考える差別～」
講師：三重テレビ放送 報道制作局長 小川 秀幸さん
- 第3回：10月14日(金)
「子どもの人権」
講師：NPO 法人 津子ども NPO センター 田部 眞樹子さん
- 第4回：11月15日(火)
「部落差別解消推進法を学ぶ」
講師：近畿大学人権問題研究所 特任教授 奥田 均さん
- 第5回：12月16日(金)
「好感・共感・親近感が人権力を育む～全国水平社 100 周年、同和問題の解決をめざして～」
講師：関西外国語大学 教授 明石 一朗さん

※いずれも午後6時30分～(90分程度)

※第5回のみ午後7時～

【ところ】
本庁舎 5階会議室 501

【対象者】
市内在住・在勤の人

【定 員】 40 人

※すべて受講した人に修了証をお渡しします。やむをえず欠席した場合は、1回に限り、市指定の人権講演会などを受講することで修了とみなします。

※過去に修了した人は受講できません。

【申込方法】
住所・氏名・電話番号を下記まで。受講者には8月上旬に案内を郵送します。

【申込期限】
7月15日(金)

【申込先・問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9683 FAX 22-9641
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

女性防災リーダー養成連続講座**申**



地域防災の担い手となる女性防災リーダーの育成のため開講します。

【とき・内容】

- 第1回：8月5日(金)
「過去の大規模災害の事例から学ぼう」
講師：フレンテみえ職員
- 第2回：10月14日(金)
「男女共同参画の視点で防災・減災を考える」
講師：(一社) GEN・J 代表理事 田端 八重子さん
- 第3回：12月2日(金)
「グループワーク」
講師：フレンテみえ職員
- 第4回：2月3日(金)
「HUG ゲームにチャレンジ」
講師：防災危機対策局職員

※いずれも午後7時～

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室

【対象者】 市内在住・在勤の女性

【定 員】 先着 20 人程度

【申込方法】
住所・氏名・生年月日・電話番号・メールアドレスを記入の上、下記まで。

【申込期限】 8月3日(火)

【申込先・問い合わせ】
男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

日本語ボランティア入門講座**申**



外国人住民とのコミュニケーションの取り方や、サポートの方法について学んでみませんか。

日本語を学びたい外国人住民や、外国につながるのある児童・生徒に学習支援をするなど、外国語ができなくても日本語で交流を持つことができます。

このような活動に関心がある市民向けの日本語ボランティア入門講座を開催します。講座では、日本語での学習支援やボランティアの心得などを学びます。

また、講座受講後、実際に活動している様子を見学することもできます。

【と き】 6月25日(土)
午前10時～正午

【ところ】
伊賀市総合福祉会館 2階活動室 2

【講 師】 NPO 法人伊賀の伝丸 代表理事 和田 京子さん ほか

【対象者】
外国人住民と交流したり、サポートしたい人、地域の日本語ボランティアを行っている人、日本語ボランティアに興味のある人

【定 員】 15 人程度

【申込方法】 電話・ファックス・来庁

【申込期限】 6月21日(火)

【申込先・問い合わせ】 多文化共生課
☎ 22-9702 FAX 22-9641

10言語対応「広報いが」 デジタルブックで配信中！



- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読める
- 読みやすいUDフォントで表示し、サイズも調整できる
- 動画や写真も楽しめる
- 10言語で読める・聞ける (音声読み上げ対応※)

※【音声読み上げ】ブラウザによっては対応していない場合があるため、専用ビューア「Catalog Pocket (カタボケ)」《無料》をご利用ください。

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp

第11回 IGA 地域情報交流カフェ (オンライン) **申**



【と き】 6月23日(木) 午後2時～
30日(木) 午後3時

【内 容】

- 第1部
演題：三重県信用保証協会と創業支援制度についての案内
講師：三重県信用保証協会 企業支援部創業支援課 西岡 美会さん
- 第2部
演題：見逃してはならない、ポストコロナを見据えた「補助金・助成金」
講師：(公財) 三重県産業支援センター 三重県よろず支援拠点 コーディネーター 中野 昭彦さん

【対象者】 伊賀地域内の中小事業者、創業・起業をめざす人

【申込方法】 ゆめテクノ伊賀ホームページから申し込んでください。

【申込期限】 6月21日(火) 午後3時

【問い合わせ】
○ゆめテクノ伊賀 ☎ 41-1061
○商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695



狩猟免許試験**申**



【とき・ところ】

- ①7月9日(土) 三重県四日市庁舎
②8月11日(木) 三重県庁講堂棟講堂
③9月1日(木) 三重県津庁舎

※いずれも午前9時30分～午後5時

【申込期限】

- ①6月29日(火) ②8月1日(月)
③8月22日(月)
【受験料】 ※1つの免許につき
○初心者 5,200 円
○免許取得者 3,900 円

【試験科目】 知識試験・適性試験・技能試験

【提出書類】 狩猟免許申請書・受験票・写真・医師の診断書等・住民票抄本

【申込先・問い合わせ】
三重県伊賀農林事務所 森林・林業室
☎ 24-8142 FAX 24-8112

世界とつながる写真展



モロッコ王国の人々や風景を撮影した写真を展示します。

【と き】 7月8日(金) 正午～
19日(火) 午後3時

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階展示ギャラリー

【問い合わせ】 伊賀市国際交流協会
☎ 070-4455-4900 FAX 22-9631

甲種防火管理 新規講習会**申**



防火管理者の資格を取得する講習会です。

【と き】
○第1回 6月23日(木)・24日(金)
○第2回 6月29日(火)・30日(水)

いずれも午前9時～午後4時

【ところ】 消防本部 3階研修室

【料 金】 テキスト代 4,000 円

※伊賀市防火協会員は 2,000 円

【定 員】 いずれも先着 30 人

【申込方法】 対象者に該当するかをお問い合わせの上、写真1枚(横3cm×縦4cm)・テキスト代を下記まで持参

【申込期間】

○市内在住・在勤の人
6月13日(月)～17日(金)

○それ以外の人
6月15日(火)～17日(金)

【申込先・問い合わせ】
消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。

※右の2次元コードを読み込んで登録できます。



【問い合わせ】 総合危機管理課
☎ 22-9640 FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

キーウ・クラシック・バレエ「白鳥の湖」



本公演は、宝くじの社会貢献広報事業として、助成金を受けて開催します。

クラシック・バレエの傑作「白鳥の湖」(全2幕)を公演します。キーウ・クラシック・バレエ団による本場ウクライナの伝統ある本物のバレエ芸術を鑑賞しませんか。



【と き】 8月27日(土) 午後4時～
(開場：午後3時15分～)

【ところ】 伊賀市文化会館 さまざまホール

【料 金】 ※全席指定

○前売：一般 2,000 円
さまざまクラブ SaMaZaMa Club 会員 1,800 円
高校生以下 1,000 円

○当日：一般・会員とも 2,000 円
高校生以下 1,000 円

【発売日】

○会員先行予約：6月11日(土)・12日(日)
○一般発売日：6月25日(土)～

◆チケット購入者限定
バックステージツアー

【と き】 8月27日(土)

【内 容】
舞台仕込みとリハーサルの見学

【申込受付開始日】

7月10日(日) 午前10時～

【申込先】 (公財) 伊賀市文化都市協会
☎ 22-0511

【問い合わせ】
伊賀市文化会館 ☎ 24-7015

ご意見をお聞かせください

広報いが・行政情報番組(ウィークリー伊賀市・文字放送)について、ご意見・ご提案をお聞かせください。

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900
✉ hisho@city.iga.lg.jp

※**申**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

税務職員採用試験



【受験資格】
○令和4年4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者、令和5年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの者
○人事院が受験資格に掲げる者に準ずると認める者
【申込方法】 インターネット
※人事院ホームページから申し込んでください。

【申込期間】
6月20日(月) 午前9時～29日(水)
※インターネット申し込みができない場合は、お問い合わせください。

【試験日】
○第1次試験 9月4日(日)
○第2次試験 10月12日(水)から10月21日(金)までのうち、いずれか指定する日

【問い合わせ】
名古屋国税局人事第二課
☎ 052-951-3511

男女共同参画ネットワーク会議会員募集



市では、男女が共にその個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を実現するために、男女共同参画ネットワーク会議（いきいきネット）を設置しています。会員になって、一緒に活動しませんか。

【対象者】 男女共同参画推進に賛同していただける市内で活動中の団体・サークル・個人
※営利を目的としないこと

【活動内容】 男女共同参画フォーラム「いきいき未来いが」の開催や会員相互の交流・研修など

【申込方法】
市ホームページまたは男女共同参画センターにある申込書に必要事項を記入の上、下記まで。

【申込先・問い合わせ】
男女共同参画センター
☎ 22-9632 FAX 22-9666
✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

危険物安全週間



令和4年度危険物安全週間推進標語「一連の確かな所作で無災害」

【と き】 6月5日(日)～11日(土)
毎年6月第2週は「危険物安全週間」です。この機会に、危険物の貯蔵や取り扱いがある事業所では、危険物事故防止のため、より一層安全に留意し、点検などの実施をお願いします。

また、各家庭で感染防止のために使われる消毒用アルコールには危険物に該当するものがあります。取り扱いを誤ると、火災などを引き起こす恐れがあります。事故を防ぐため、次の3点に注意してください。
○火気の近く（喫煙場所、コンロなど）では使用しない。
○詰替えを行う場所では換気を行う。
○直射日光が当たる場所で保管しない。

【問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9103 FAX 24-9111

青山ホールを休館します



【休館期間】
6月1日(水)～令和5年1月3日(水)
青山ホールは、旧青山支所などの建物解体工事に合わせて改修するため、上記期間に休館します。

なお、休館期間は工事の状況により延長することがあります。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

お詫びと訂正



広報いが5月号21・28ページの文化振興課、29ページの環境センターの電話番号などに誤りがありました。お詫びして訂正します。

正) 文化振興課 ☎ 22-9621
正) 環境センター ☎ 20-9105 FAX 20-9107

【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900

**インキュベーション室
入居者募集**



ゆめテクノ伊賀のインキュベーション室は、伊賀地域の産業振興に寄与する新たな事業の創出をめざす人を支援する施設です。

入居者は、インキュベーション室を所在地として法人登記ができるほか、各種専門家の助言が受けられます。

【ところ】
産学官連携地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」
2階インキュベーション室（ゆめが丘1-3-3）

【対象者】 新たに創業する人または創業後3年以内の人

【料 金】 月額13,620円～38,770円（部屋の大きさにより金額が異なります。）

※入居開始時に3カ月分の料金預託
また、電話、インターネットの回線利用料は入居者負担

【申込方法】 施設概要や申込資料、入居審査などについて説明しますので、お問い合わせください。

【申込先・問い合わせ】
ゆめテクノ伊賀
☎ 41-1061 FAX 41-1062

防災行政無線の試験放送



「緊急地震速報訓練」のため、市内一斉に試験放送します。

【と き】 6月15日(水) 午前10時
【放送内容】
「ただ今から訓練放送を行います。」（チャイム音）
「緊急地震速報、大地震です。大地震です。」

「これで訓練放送を終わります。」

【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444

子育て何でも問い合わせ窓口



子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】 こども未来課
☎ 22-9654 FAX 22-9646

間伐で森林を守ろう



市内の森林の適正管理を推進するため、間伐を行う森林所有者などに、補助金を交付します。

【補助金の額】（1本当たり）

○林齢がおおむね26～35年生
撤出間伐：230円
切捨て間伐：134円
○林齢がおおむね36～60年生
撤出間伐：409円
切捨て間伐：191円

※交付条件など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【申請方法】 農林振興課・各支所（上野支所を除く。）・伊賀森林組合（ゆめが丘7-7-1）にある申請書に必要事項を記入の上、郵送または持参

【申請期限】 6月30日(木)
【申請先・問い合わせ】 農林振興課
☎ 22-9712 FAX 22-9715

「伊賀市くらしのガイドブック」を更新します



市と㈱サイネックスは、10月末までに、市民の暮らしに役立つ情報をまとめた冊子「伊賀市くらしのガイドブック」の更新と市内全戸配布を予定しています。この冊子に広告掲載を希望する人は、お問い合わせください。

【問い合わせ】
○広告掲載について
㈱サイネックス東海支店
☎ 059-361-1144
○冊子について
秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900

「ヘルプマーク」を知っていますか？
援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。
【問い合わせ】 障がい福祉課
☎ 22-9656 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp



お知らせ



作業療法士・診療放射線技師募集

【募集人数】 どちらも若干名
【応募資格】

○作業療法士
昭和48年4月2日以降生まれで、作業療法士免許を持っている人

○診療放射線技師
平成6年4月2日以降生まれで、診療放射線技師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人

【採用予定日】
○作業療法士：10月1日(出)
○診療放射線技師：令和5年4月1日(出)

【勤務条件・賃金】
市の条例・規則による。
※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】
上野総合市民病院

【選考方法】 作文・面接
○試験日：8月5日(金)
※時間などは応募者に後日お知らせします。

【応募方法】
「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送で応募先まで。申込書は上野総合市民病院・市ホームページからダウンロードできます。
※郵送の場合、簡易書留で送付

【応募期限】
7月22日(金) 午後5時15分（土・日曜日、祝日を除く。）

【応募先・問い合わせ】
上野総合市民病院病院総務課
☎ 41-0065 FAX 24-1565

献血のご案内

●7月11日(月)
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時
本庁舎 1階ロビー
※日程は変わる場合があります。

【問い合わせ】
健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666



2次元コードから詳しい情報が見られます。

下水道排水設備工事責任技術者試験申****



排水設備工事を施工するためには、(公財)三重県下水道公社が発行する下水道排水設備工事責任技術者証を持ち、市から指定工事店としての指定を受ける必要があります。

【と き】 11月24日(木)
午後1時～

【ところ】 三重県総合文化センター
(津市一身田上津部田1234)

【手数料】 8,000円

【申込期間】
8月8日(月)～9月12日(月)
※当日消印有効

【提出先・問い合わせ】
(公財)三重県下水道公社総務課
☎ 0598-53-2331
FAX 0598-53-4867

いがぶら 2022 **申**



夏の体験プログラムを楽しみませんか
【開催期間】

7月15日(金)～8月31日(水)

【申込方法・申込受付開始日】

①電話 7月2日(土) 午前10時～
②いがぶら公式ウェブサイト

7月3日(日) 正午～
※申込受付は先着順
プログラム内容・申込方法などは、いがぶら公式ウェブサイトをご確認ください。



【問い合わせ】
いがぶら実行委員会事務局
(株)まちづくり伊賀上野
☎ 51-9088
✉ igaburari@gmail.com

※**㊦**マークの記載があるものは申し込みが必要です。

パブリックコメント (ご意見) 募集

◆伊賀市観光振興ビジョン中間案

市の観光政策の方向性を示す「伊賀市観光振興ビジョン」の策定を進めています。このビジョンの中間案に対するご意見を募集します。

【閲覧場所】

- 観光戦略課
- 各支所
- 各地区市民センター
- 市ホームページ

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所とそれに対する意見を明記の上、下記まで。

※提出いただいたご意見は、ビジョン策定の参考資料とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、いただいたご意見は返却しません。

【受付期限】

6月20日(月) ※必着

【提出先・問い合わせ】 観光戦略課

☎ 22-9670 FAX 22-9695
✉ kankou@city.iga.lg.jp

◆伊賀市産業振興条例中間案

市の産業振興の指針となる「伊賀市産業振興条例」の制定を進めています。この中間案に対するご意見を募集します。

【閲覧場所】

- 商工労働課
- 各支所
- 各地区市民センター
- 市ホームページ

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所とそれに対する意見を明記の上、下記まで。

※提出いただいたご意見は、条例制定の参考資料とし、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、いただいたご意見は返却しません。

【受付期限】

6月20日(月) ※必着

【提出先・問い合わせ】 商工労働課

☎ 22-9669 FAX 22-9695
✉ shoukou@city.iga.lg.jp

義援金 受け入れ状況

【義援金総額】 ※4月末現在

- バングラデシュ南部避難民 62,297 円
- 平成 30 年 7 月豪雨災害 317,119 円
- 令和 2 年 7 月豪雨災害 313,907 円
- アフガニスタン人道危機 6,363 円
- ウクライナ人道危機 739,984 円
- 令和 4 年 3 月福島県沖地震災害 141 円

※お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】

- 本庁舎 1 階ロビー
- 各支所 (上野支所を除く。)

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

パブリックコメント (ご意見) 募集

◆伊賀市食育推進計画中間案

市の食育を推進するための基本的な計画として、「伊賀市食育推進計画」の策定を進めています。この計画の中間案に対するご意見を募集します。

【閲覧場所】

- 農林振興課
- 各支所
- 各地区市民センター
- 市ホームページ

【提出方法】

住所・氏名・電話番号・件名・該当箇所とそれに対する意見を明記の上、下記まで。

※提出いただいたご意見は、市ホームページなどで公表します。

※個別の回答は行わず、いただいたご意見は返却しません。

【受付期限】

6月30日(木) ※必着

【提出先・問い合わせ】 農林振興課

☎ 22-9713 FAX 22-9715
✉ nourin@city.iga.lg.jp

名神名阪連絡道路 重要物流道路指定

4月1日、名神高速道路八日市 IC 付近から名阪国道上柘植 IC 付近まで、約 30km の区間が重要物流道路の候補路線に指定されました。さらに、このうち名阪国道上柘植 IC 付近から甲賀市土山町の国道 1 号まで約 12km が計画区間に指定されました。

◆重要物流道路とは

平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するために物流上重要な道路輸送網で、国土交通大臣が指定する道路です。

このことで、人流や物流の促進はもとより、雇用の拡大・観光振興・定住化促進・救急医療への貢献・生活道路の安全性向上・リダンダンシー (冗長性) の確保などさまざまな効果につながり、伊賀市を含め周辺地域に大きな効果をもたらすことが期待できます。

【問い合わせ】 建設管理課

☎ 22-9723 FAX 22-9724

農地パトロール 強化期間

各地区の農業委員・推進委員は、遊休農地の解消・優良農地の確保・農地の無断 (違反) 転用防止のため、6月1日(木)から8月31日(木)までの期間に市内の農地パトロールを実施します。

耕作できる条件でありながら適正に管理していない農地の所有者や農地を借り受けている人は、草刈り・耕起を行うなど周辺に影響のないよう適正な管理をお願いします。

【問い合わせ】 農業委員会事務局

☎ 22-9720 FAX 22-9715

＼24 ページの答え /

②かぼちゃ

「芭蕉翁自筆の献立」には、松茸も木くらげもくるみもありますが、かぼちゃはありません。

※設問と回答は「伊賀学検定 370 問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集) から抜粋

伊賀市災害見舞金制度

地震や豪雨、洪水などの自然災害により、住まいに被害を受けた人や、亡くなった人のご遺族に災害見舞金を支給します。

【支給額】

- 住まいが全壊した場合 1 世帯 100,000 円
- 住まいが半壊した場合 1 世帯 50,000 円
- 住まいが床上浸水した場合 1 世帯 20,000 円
- 災害で死亡した場合 1 人につき 100,000 円

※被災程度の認定は、災害救助法の取り扱いになります。

※次の場合、見舞金は支給されません。

- 災害救助法の適用を受けたとき。
- 被災者生活再建支援法に規定する支援金を受給したとき。
- 伊賀市災害弔慰金または伊賀市災害障害見舞金の支給、または災害援護資金の貸付を受けたとき。
- 故意または重大な過失により被災したと認められるとき。

【申請方法】

防災危機対策局へ伊賀市災害見舞金支給申請書を提出してください。申請書を受付後、被害の程度を判定し、支給金額を決定します。

【問い合わせ】 医療福祉政策課

☎ 26-3940 FAX 22-9673

6月1日は「景観の日」

国では、良好な景観形成に関する国民の意識啓発のために6月1日を「景観の日」と定めています。市では、伊賀市景観計画を策定し運用しています。

計画では、一定規模以上の建築行為を行う場合は、色彩や形態などに制限があり、届出が必要となります。

なかでも、伊賀上野城下町地域の一部は重点区域に指定しており、より厳しい制限があります。重点区域で建築行為を行う場合は、事前に都市計画課までご相談ください。

【問い合わせ】 都市計画課

☎ 41-0290 FAX 22-9734

市税をクレジットカードで 納付できます

個人市県民税 (普通徴収分)、固定資産税、軽自動車税種別割、国民健康保険税 (普通徴収分) が、インターネットを利用したクレジットカードでの納付ができるようになりました。

クレジットカード納付サイトから、スマートフォン・タブレット端末などのカメラ機能を利用し、納付書に印刷されている「バーコード」を読み取ることで、都合の良い時間や場所で、いつでも納付することができ大変便利です。ぜひクレジットカード納付をご利用ください。

利用条件など、詳細は市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

◆利用可能なカードブランド

ビザ マスターカード ジェイシービ
Visa, Mastercard, JCB、
アメリカン エクスプレス ダイナース フラフ
American Express, Diners Club

【問い合わせ】 収税課

☎ 22-9615 FAX 22-9618

SMS で納税催告をします

市では、SMS (携帯電話やスマートフォンのショートメッセージサービス) による納税催告を行っています。未納税のお知らせなどのため、収税課への連絡を求めるメッセージが届くことがあります。

◆詐欺メールに注意

収税課から SMS で特定の口座への入金や、リンクへのアクセスを求めることは絶対にありません。市役所を装った詐欺メールにご注意ください。

【問い合わせ】 収税課

☎ 22-9612 FAX 22-9618

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

2 次元コードから詳しい情報が見られます。

初めての講師に チャレンジしませんか

自分の知識や特技を生かした講座を開催してみませんか。市が講座の企画から受講生募集、当日の運営を支援します。

【開講時期】

11 月中旬～令和 5 年 3 月中旬

【ところ】 ハイトピア伊賀 5 階

【対象者】

ものづくり・趣味・教養など少人数向けの講座の自主運営に興味がある 18 歳以上の人

※市内在住者を優先選考します。

【申込方法】

市ホームページから申し込み、または生涯学習課 (生涯学習センター)、各地区市民センターにある申請書に必要な事項を記入の上、下記まで。

提出後、申請内容を審査し、面談日程を案内します。

【申込期間】 6 月 3 日(金)～7 月 8 日(金)

午前 9 時～午後 5 時

※土・日曜日を除く。

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

伊賀市役所 本庁舎 6月のアート情報

本庁舎で下記の展示を行っています

◆1 階玄関横

- 第 17 回市展「いが」高校生入賞作品
- ・彫塑工芸 渡部 瑞葉さん (桜丘高校)
- ・写真 小西 由莉さん (あけぼの学園高校)
- ・写真 杉本 然さん (桜丘高校)
- ・写真 前川 桃香さん (伊賀白鳳高校)

※展示の詳細は市ホームページをご覧ください。

※準備などで展示のない時間帯が生じる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

【問い合わせ】

文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

スポーツの力 ～する・みる・ささえる～

B&G 事業

◆ B&G 財団とは

(公財) ブルーシー・アンド・グリーンランド (B&G) 財団は、海洋性レクリエーションをはじめとする自然体験活動などを通じて、次代を担う青少年の健全育成と幼児から高齢者までの心とからだの健康づくりを推進することを目的に設立された公益財団法人です。

事業では、水泳競技大会・剣道大会など小・中学生が練習の成果を発表するとともに、相互に交流を図る大会の開催や、「砂 ASOBeach」という海辺遊びやマリンスポーツ体験、クリーン活動など誰でも参加できるイベントが行われています。



◆伊賀市の海洋センター

市には、阿山 B&G 海洋センターと大山田 B&G 海洋センターの2つの施設があります。施設内には体育館、トレーニングルーム、プール、艇庫があり、いろいろなスポーツが行うことができる施設となっていますので、ぜひご利用ください。

施設の利用方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】 スポーツ振興課

☎ 22-9635 FAX 22-9694

✉ sports@city.iga.lg.jp



市ホームページ

「砂 ASOBeach」紹介動画▶



明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

ヘイトクライムを知っていますか？

ー建築課ー

ヘイトクライムとは、人種、民族、宗教など、ある特定の属性を持つ個人や集団への偏見が引き起こす、脅迫や暴行などの犯罪行為のことです。

平成 28 年に通称「ヘイトスピーチ解消法」が施行されましたが、いまだに特定の民族や国籍の人々を排除しようとする差別的言動が続いています。近年、新型コロナウイルスの感染拡大で、米国においてアジア人に対するヘイトクライムの被害が増えています。米連邦捜査局 (FBI) の統計では、令和 2 年に報告されたヘイトクライム事件の件数は 7,700 件を超え、令和元年より 450 件増加し、7,783 件の報告があった平成 20 年以来、最も多かったとのことです。また、昨年 6 月末までの半年間で 4,500 件以上となり、増加の一途をたどっています。中国で初めに感染が確認されたからという理由だけで、アジア人が差別的扱いを受け、暴行を受けたり、命に関わる重犯罪行為を受けるなどあらゆる事件が頻

発しています。

新型コロナウイルスの感染症拡大を原因とするヘイトクライムは、人々の誤った知識や偏見が積み重なり起きています。アジア人だからという理由だけでコロナウイルスと結び付け、差別的扱いをすることは許されることではありません。

私たちの身近にも、県外ナンバーのドライバーに対して、圧力をかけるような運転をしたり、感染した人やその家族、濃厚接触者をインターネットで探そうとしたりするような人権侵害につながる動きが起きています。

無知や無自覚であることが差別を生み、ヘイトクライムのような犯罪を引き起こし、多くの人を傷つけてしまうことにつながるのではないのでしょうか。

今一度、一人ひとりが差別解消に向けて正しい知識を身に付け、行動することが大切だと思います。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

伊賀の歴史余話 23 鉱石のある暮らし

かつて火山活動が活発で、古琵琶湖があった伊賀盆地の地層には、さまざまな鉱石が眠っています。昔の人びとは、これらの鉱物資源を上手く生活に役立てていました。

伊賀を代表する鉱物資源に「うに」と呼ばれる亜炭(泥炭)があります。主に燃料として利用された亜炭は、柔らかく浅い地層に埋蔵されていることから、比較的容易に掘り出すことができました。そのため明治期から第二次世界大戦後にかけては全国各地で採掘が行われました。

伊賀地域での亜炭採掘の歴史は全国的にも古く、江戸時代の地誌『三国地志』には、伊賀郡の特産としてすでに紹介されています。また、芭蕉の貞享 5 (1688) 年の句にも「香に匂へうに掘る岡の梅の花」と「うに」を題材にしたものが残されています。亜炭は燃やすと強い匂いを発することから、その匂いを和らげる香りを梅に求めた一句です。



▲うにの匂が刻まれた句碑(蔵縄手:市場寺)

木炭が燃料の中心であった江戸時代から伊賀では亜炭が採掘され、生活の身近にあったことがうかがわれます。そして、採掘が本格化した昭和初期、伊賀地域の亜炭は県内の鉱産物の産額の約半分を占めるまでになっています。

伊賀で産出された鉱物資源は亜炭だけではなくあります。なかでも特に重宝されたものに薬石があります。例えば、雲母はぜんそくの改善、太乙禹は下痢止め、顔料としても利用された鳴石(代赭石)は、補血や止血に使われました。

採掘できる鉱石の種類を正確に見分け、燃料や薬など日常生活に欠かせないものとして活用する当時の人びとの知識や技術には驚かされるものがあります。

文化財課歴史資料係
☎/FAX 41・2271

薬として使用した鉱石 (主産地)

雲母(阿波村)	燃石(新居村)
黒石(阿波村)	水晶(友生村)
紅石(山田村)	砒石(神戸村)
松石(玉瀧村)	鳴石(古山村)
太乙禹(丸柱村)	五色石脂(種生村)

(『新編伊賀地誌』より)

IGAMONO
伊賀モノ

IGAMONO セレクション

No. 26

【問い合わせ】 商工労働課 ☎ 22-9669 FAX 22-9695

愛農学園農業高等学校では、農薬や化学肥料を使わずにキウイを育てています。授粉から収穫、加工まで、すべて手作業で行って育てたキウイを使ったジャムは果樹部自慢の1品です。ゲル化剤や増粘多糖類などの添加物は一切使用していません。パンだけではなく、ヨーグルトにも合うと好評です。使用品種は、ハイワード、ゴールデンアップル、ブルーノなどです。※時期によって配合が異なります。



愛農高校オーガニックキウイジャム



学校法人愛農学園農業高等学校

愛農高校の農場は、耕種(作物、野菜、果樹)、畜産(養鶏、養豚、酪農)の6部門に分かれています。田や畑、果樹園などがあり、総面積は約3ヘクタールです。家畜の数は、産卵鶏約2000羽、母豚約10頭、種雄豚1頭による年間肥育豚は150頭ほど、乳牛は約20頭を飼育しています。耕種部門では、農場に生きる多様な生態系を壊すことなく、持続可能な農業を

めざし、化学肥料や農薬を使用しない有機農業の実践を大切にしています。畜産部門でも、遺伝子組み換え作物や抗生物質などに頼らず、家畜のストレスを減らす飼育方法を模索、実践しています。

農場に生きる家畜や野菜、米、果樹はもちろん、虫や微生物までも含めた「いのちを大切にす農業」の実践の場です。



7月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時 間	場 所	問い合わせ／備考	電 話
法律相談 ※予約制 *市職員（弁護士）が相談に応じます。 （年度内1回のみ）	① 14日(木) ② 26日(火)	13:00～16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 7/7 8:30～受付 ② 7/19 8:30～受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) ※予約制	20日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(7/15) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	13日(水)	13:00～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(6/27～7/8) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	13日(水)	13:30～16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課	22-9638
人権相談(人権擁護委員)	21日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室3	人権政策課	22-9683
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	27日(水)	13:00～16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(6/23～7/25) ※先着5人	22-9638
交通事故相談 ※予約制	8日(金)	13:30～15:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期限(7/6) ※先着4人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	6日(水) 15日(金)	10:00～15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
緑(園芸)の相談	11日(月)	13:30～16:00	本庁舎 1階玄関ロビー	都市計画課	41-0290
外国人のための行政書士相談 ※予約制	7日(木)	13:30～16:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(7/4) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	27日(水)	14:00～17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※未治療・未受診の人のみ	24-8076
健康相談	29日(金)	10:00～11:00	ハイトピア伊賀 4階 ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	7日(木) 21日(木) ※予約制	13:30～15:00	久米町市民館 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電 話	相談内容	問い合わせ	電 話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども未来課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活に困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			人権相談	人権政策課	22-9683
こどもの発達相談	こども発達支援センター	22-9627			



司書のおすすめ

■児童書

『お札になった21人の偉人なるほどヒストリー』
河合 敦／監修・著

1881年に日本ではじめて誕生した肖像画紙幣から、2024年に発行予定の新紙幣までに登場する人物21人を取り上げ、その生い立ちや業績、お札の顔に選ばれたポイントなどを紹介します。お札に関する豆知識や、世界のお札の情報も知ることができる1冊です。



『タヌキの土居くん』
富安 陽子／作、大島 妙子／画

『さかさまがっこう』
荻田 澄子／作、つちだ のぶこ／絵

■一般書
『ちいさい世界づくり』
はなびら Hanabira 工房／著



『大正ガールズコレクション』石川 桂子／編著
『ビジネスエリートの必須教養
「世界の民族」超入門』山中 俊之／著

■絵 本
『いっこでもにくまん』
ふじもと のりこ／作



『ぼくのねこ』鈴木 のりたけ／作・絵
『ラーメンのおうさま』
山本 祐司／さく

図書館(室)からのお知らせ

◆郷土の歴史夜咄会

伊賀の歴史について、ゆかりの人物を中心に語ります。

【と き】 6月17日(金) 午後6時～7時30分

【ところ】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【テーマ】 甲鳥書林と中市 弘

【講師】 伊賀古文献刊行会 北出 楯夫さん

※ご来場の際は、上野図書館駐車場または、市営上野公園第3駐車場(午後5時以降無料)をご利用ください。

※6月から12月まで、毎月全7回行います。

◆図書雑誌リユースフェアを開催します

上野図書館、図書室で使わなくなった本や雑誌を市民の皆さんにお譲りします。

なお、事前予約や書名の案内はできません。

【と き】 6月18日(土) 午前9時～午後4時

【ところ】 上野図書館 2階視聴覚室

※6月19日(日)から29日(水)まで、上野図書館1階玄関付近に場所を移します。

6月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

と き	ところ	催物(読み手)
9日(木) 10:30～	上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
11日(土) 10:30～	大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
15日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森(よもよも)
18日(土) 10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
21日(火) 10:30～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
22日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
25日(土) 10:30～	上野図書館	おはなしの会

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、参加者の人数を制限しています。

上野総合市民病院だより

◆4階病棟

当院の4階病棟には内科・循環器内科・脳神経内科・脳神経外科の患者さんが入院しています。

令和3年度の当病棟の入院患者693人のうち、肺炎の患者さんは292人で、全体の42.1%です。さらに誤嚥性肺炎の患者さんは117人で、肺炎患者の40.0%を占めています。

今回は、令和3年度から取り組んでいる肺炎のチーム医療をご説明します。

多職種（医師・看護師・言語聴覚士・歯科衛生士・管理栄養士・理学療法士・放射線技師・臨床検査技師）で週1回チームカンファレンス（会議）をしています。患者さんの情報を共有しながら、症状の改善、再発予防はどのようにすれば良いか、早期退院

に向けて何が必要かなどを話し合っています。

また、それぞれの職種が意見を出し合い、必要な介入を検討し、肺炎ハンドブックを作成しました。

入院後は治療と並行して早期から言語聴覚士による嚥下機能評価を行い、歯科衛生士による専門的な口腔ケアをします。また、看護師による日々のケア、看護補助者による介護支援サポートを行い再発予防に努めています。寝たきり状態になると全身の筋力が低下してしまい、嚥下機能にも影響します。入院時にはすでに嚥下機能が低下して改善が難しい場合もありますが、肺炎チームの介入もあり、食べることができるようになる患者さんも多く、退院に結び付いています。食べる楽しみを回復できるように、そして1日でも早く自宅に帰れるよう、今後もチームでケアの向上に取り組んでいきます。

（4階病棟師長 野殿 裕子）



6月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。			1 岡波	2 名張	3 上野	4 名張
5 岡/名	6 岡波	7 名張	8 岡波	9 名張	10 上野	11 上野
12 岡波	13 岡波	14 上野	15 岡波	16 名張	17 上野	18 名張
19 岡/名	20 岡波	21 名張	22 岡波	23 名張	24 上野	25 上野
26 岡波	27 岡波	28 上野	29 岡波	30 名張		

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。

※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分 日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院（☎ 24-1111）

名張市立病院（☎ 61-1100）

岡波総合病院（☎ 21-3135）

◎伊賀市応急診療所（一次救急）

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上野桑町 1615 ☎ 22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は診療終了時刻の30分前までです。駐車場に受付を設置しています。

※各種感染症検査（新型コロナウイルスなど）は行っていません。

※点滴・レントゲン検査・血液検査などはできません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

伊賀市の人口・世帯数
令和4年4月30日現在
○総数 87,789人 ○世帯数 40,368世帯
○男 43,091人 ○女 44,698人

広報いがをスマホでチェック



カタログポケット

